

「市民意識調査（市民アンケート）」の概要と結果

～～ 市民意識調査の目的と概要 ～～

1. 調査の目的

本調査は、市民の生活の実態や本市での暮らしの課題について幅広く把握し、合志市における今後のまちづくりを進めていくために必要な基礎資料とすることを目的に、平成 19 年から実施されています。

設問は、時代の変化に合わせて随時見直しを行っておりますが、同じ設問について経年的な変化を見ることができるようしております。市民意識の経年変化を掴み、その結果に基づいて施策の効果を評価するとともに、事務事業等の必要な見直しを行うものです。

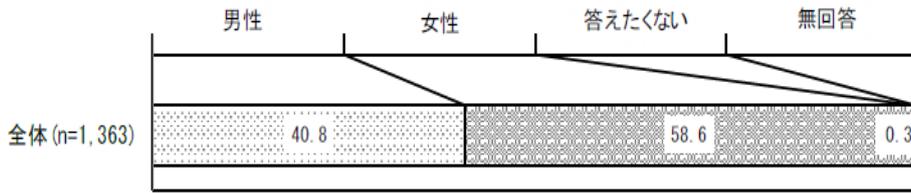
2. 調査概要

- (1) 調査対象地域 合志市内全域
- (2) 調査対象 合志市民（18歳以上）3,000 人
- (3) 調査対象者の抽出方法 住民基本台帳から無作為抽出
- (4) 有効回収率 1,363 通（45.4%）
- (5) 調査期間 令和3年 4 月 24 日～令和3年 5 月 10 日
- (6) 設問数 71 問

～～ 回答者の内訳 ～～

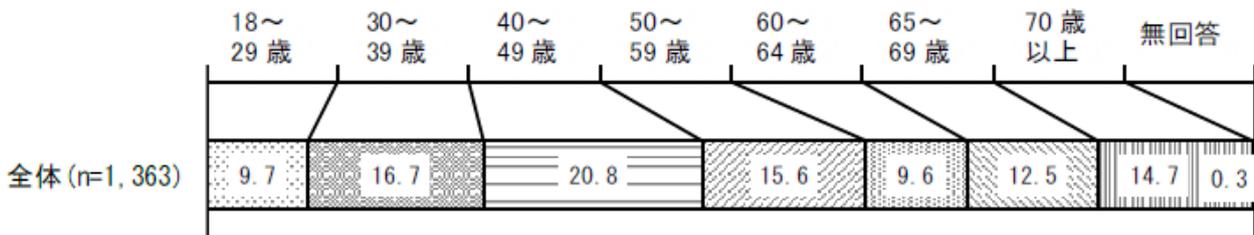
(1) 性別

女が半数以上を占め、男性は4割と例年と同じ傾向がみられる。



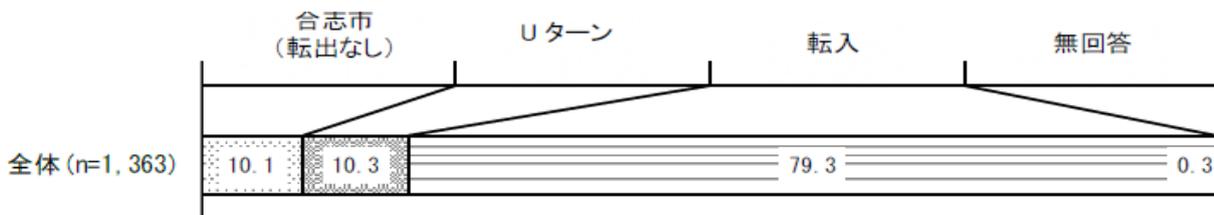
(2) 年齢

年代では、40代が20.8%と最も多く、30代が16.7%と続く。例年40代の割合が高く、20代以下の若い世代の割合はやや低い。



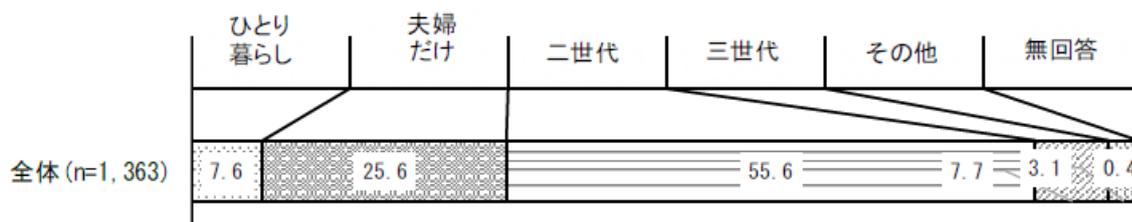
(3) 居住パターン

「転入」が約8割となっており、「合志市(転出なし)」、「Uターン」がそれぞれ約1割となっている。



(4) 家族構成

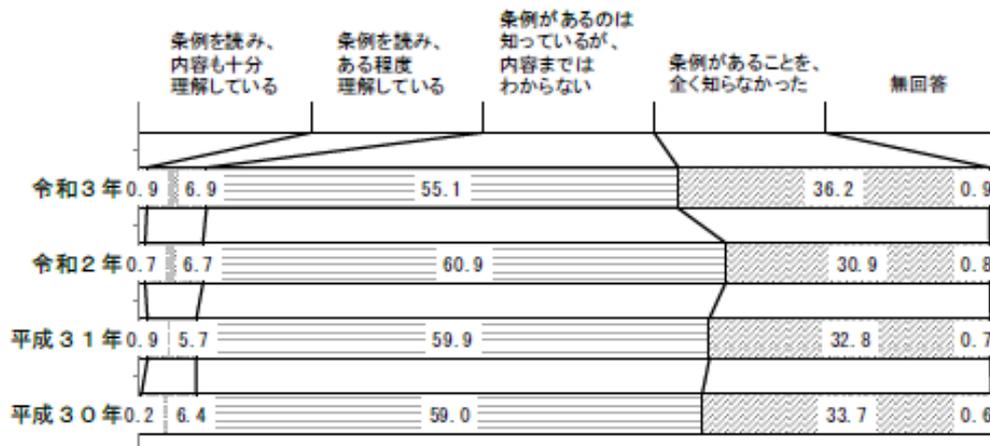
家族構成では、親子二世帯世帯が55.6%と半数以上を占め、夫婦だけの世帯が25.6%と続く。ひとり暮らしの世帯は7.6%と少ない。



① あなたは、合志市自治基本条例を知っていますか？(問 59)

合志市の自治基本条例をほぼ6割が認知しているものの、内容まで理解している人(「内容も十分理解している」+「ある程度理解している」)は1割に満たず、条例の存在は知っていても内容までは理解していない割合が半数を超えている。また、「条例があることを全く知らなかった」は36.2%となっている。

昨年度と比較して大きな変化は見られず、認知はあまり進んでいない。



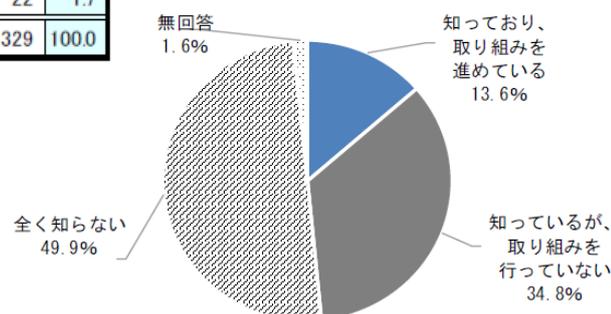
	令和3年度		令和2年度		平成31年度		平成30年度	
	人	%	人	%	人	%	人	%
1 条例を読み、内容も十分理解している	12	0.9	9	0.7	10	0.9	2	0.2
2 条例を読み、ある程度理解している	94	6.9	89	6.7	64	5.7	60	6.4
3 条例があるのは知っているが、内容までは分からない	751	55.1	810	60.9	668	59.9	551	59.0
4 条例があることを、全く知らなかった	494	36.2	410	30.9	366	32.8	315	33.7
5 無回答	12	0.9	11	0.8	8	0.7	6	0.6
合計	1363	100.0	1329	100.0	1116	100.0	934	100.0

② あなたは、SDGsを知っていますか？(問 60)

SDGsを知っている人(「知っており、取り組みを進めている」+「知っているが、取り組みを行っていない」)は48.4%であり、「全く知らない」が49.9%と認知度は約半分である。

認知度は昨年と比較して大幅に変化しているが、実際に取り組んでいる人の割合は13.6%である。

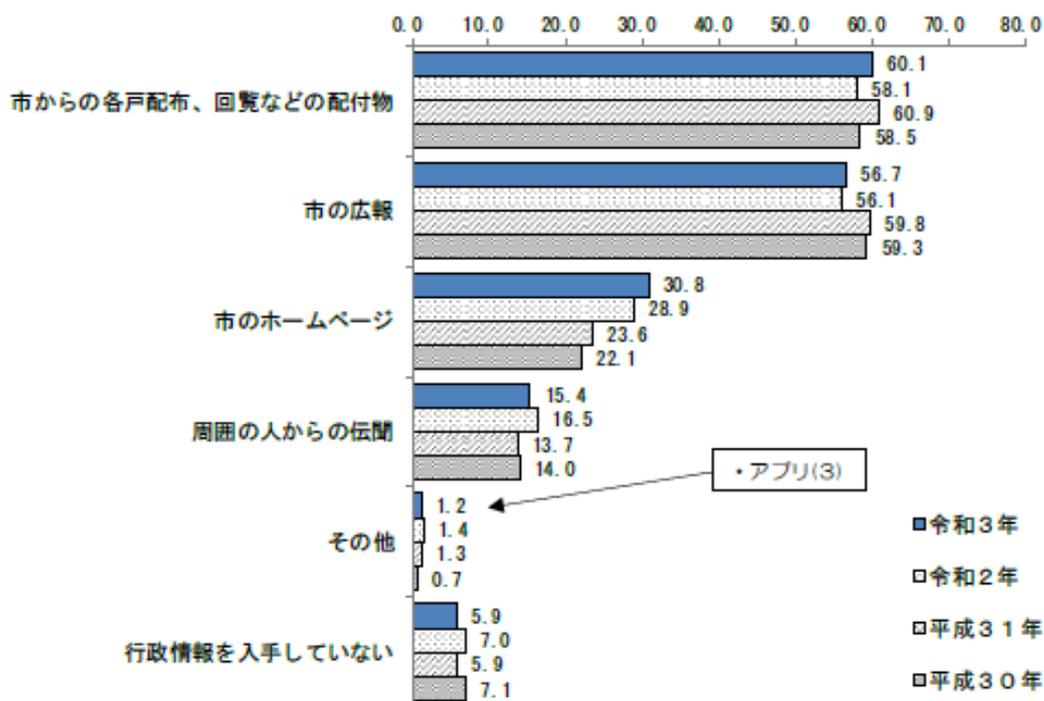
	令和3年度		令和2年度	
	人	%	人	%
1 知っており、取り組みを進めている	186	13.6	67	5.0
2 知っているが、取り組みを行っていない	475	34.8	192	14.4
3 全く知らない	680	49.9	1048	78.9
5 無回答	22	1.6	22	1.7
合計	1363	100.0	1329	100.0



③ あなたは、どのように行政情報を入手していますか？(問 58)

行政情報の入手方法について、「市からの各戸配布、回覧などの配付物」が60.1%、次いで「市の広報」が56.7%、「市のホームページ」が30.8%となっている。「行政情報を入手していない」人の割合は5.9%となっており、ほとんどの人が情報を入手している。

昨年度と比較して上位の項目に違いは見られないが、市のホームページは増加している。



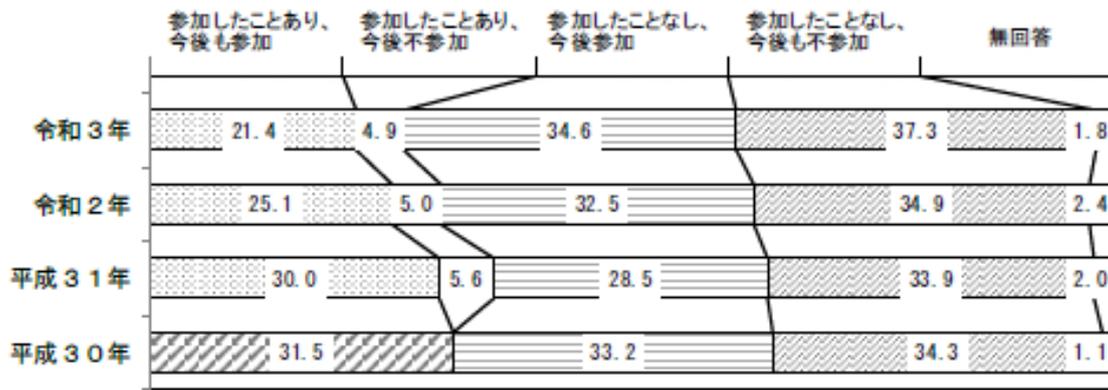
	令和3年度		令和2年度		平成31年度		平成30年度	
	人	%	人	%	人	%	人	%
1 市の広報	773	58.7	745	58.1	667	59.8	554	59.3
2 市のホームページ	420	30.8	384	28.9	263	23.6	206	22.1
3 市からの各戸配布、回覧などの配付物	819	60.1	772	58.1	680	60.9	546	58.5
4 周囲の人からの伝聞	210	15.4	219	16.5	153	13.7	131	14.0
5 その他	16	1.2	19	1.4	14	1.3	7	0.7
6 行政情報を入手していない	80	5.9	93	7.0	66	5.9	66	7.1

④ あなたは、過去1年間で地域の活動やボランティア活動、NPO 活動などに参加しましたか。また、今後参加したいと思いますか。(問 16)

過去1年以内に、地域の活動やボランティア活動、NPO 活動などに参加した人の割合は26.3%となっており、参加していない人が71.9%と約7割を占めている。

しかしながら、今後の参加意向がある人の割合は56.0%と参加意向がない人の42.2%を上回っている。

昨年度までと比較して参加した人の割合が減少していることに関しては、新型コロナウイルス感染症拡大防止のための活動自粛が影響していると考えられる。



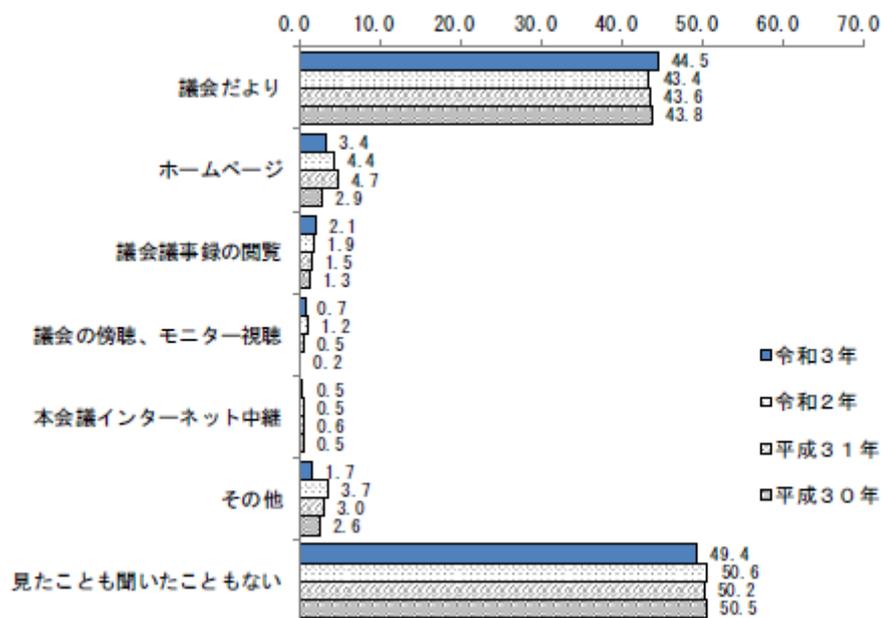
※平成30年までの選択肢は「参加したことがある、または現在参加している」「参加したことはないが、今後参加したい」「参加したこともなく、今後参加したくない」であったため、今後の参加意向については比較に注意が必要である。

	令和3年度		令和2年度		平成31年度		平成30年度	
	人	%	人	%	人	%	人	%
1 参加したことがあり、今後も参加したい	292	21.4	334	25.1	335	30.0	294	31.5
2 参加したことはあるが、今後は参加しない	67	4.9	67	5.0	63	5.6		
3 参加したことはないが、今後は参加したい	471	34.6	432	32.5	318	28.5	310	33.2
4 参加したこともなく、今後参加したくない	509	37.3	464	34.9	378	33.9	320	34.3
5 無回答	24	1.8	32	2.4	22	2.0	10	1.1
合計	1363	100.0	1329	100.0	1116	100.0	934	100.0

⑤ あなたは、過去1年間で市議会での議論を見た、または聞いたことがありますか？(問62)

過去1年以内の市議会での議論について、「見たことも聞いたこともない」人の割合は49.4%と約半数を占めている。市議会の情報を入手している人の情報入手方法としては、「議会だよりを読んだ」が44.5%と最も多く、他は5%未満と少なくなっている。

昨年度と比較して大きな違いは見られない。



	令和3年度		令和2年度		平成31年度		平成30年度	
	n=1363		n=1329		n=1116		n=934	
	人	%	人	%	人	%	人	%
1 ホームページで公開されている議会情報を見た	47	3.4	58	4.4	53	4.7	27	2.9
2 本会議インターネット中継を見た	7	0.5	7	0.5	7	0.6	5	0.5
3 議会だよりを読んだ	606	44.5	577	43.4	487	43.6	409	43.8
4 議会の傍聴、モニター視聴を行った	10	0.7	16	1.2	6	0.5	2	0.2
5 議会議事録を閲覧した	29	2.1	25	1.9	17	1.5	12	1.3
6 その他(議員や会派が行っている説明会などへの参加等)	23	1.7	49	3.7	34	3.0	24	2.6
7 見たことも聞いたこともない	673	49.4	673	50.6	580	50.2	472	50.5

⑥ コロナ禍において困っていることはありますか。(問 66)

コロナ禍における困りごとについては、「特になし」が 35.1%と最も多く、次いで「外出制限や活動減少で孤独感」が 30.2%となっている。

